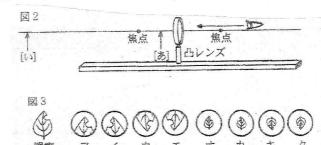
(3) 次に光頻(3ラそく)とスクリーンを取り除いた例2のような 光学台を用意した。図2の[あ]の位置に図3の葉をレンズ に向けておいて、凸レンズを通い見える1象を観察した。

その後、[い]の位置に葉を 物動して、[あ]の場合と同様 に像を観察した。



レンズを通して見える像として最も過せかなものを上次の

ア~クからそれでれ發んで管記号で、答えなさい。

焦点よりレンズに近づけた場合、 実物より大きい正立の虚像 か見える。

集点距離の2倍の位置 より遠ざけた場合、 実物より小さい何立の (上下を右逆さま)の 実像が見える。

(4) 凸レスでも鎖を利用して太陽の光を集めて、この時得られる 熱を利用して火をつけたり、調理をする装置が知られている。 より8夕くの光を集める方法として、誤っているものを次の ⑦へのからしつ選んで、記号で、答えなさい。